

## 教習所紹介

銚子大洋自動車教習所

代表取締役社長 澤田裕江



弊社銚子大洋自動車教習所は、千葉県の北東部、太平洋に突き出ている銚子市にあります。「銚子」と言えば魚の街として有名で、漁業水揚げ量は10年連続日本一を誇ります。そのような街に昭和36年に創業し本年60周年を迎えました。「人と命を大切にし共に成長し続けます」の経営理念のもと、初心運転者の免許取得のお手伝いの他に、地域の交通安全センターとして様々な取り組みを行っております。現在、銚子市の人口の高齢化率は38%と人口減少と高齢化が大きな問題となっており、高齢化と合わせ問題となるのが、高齢者が関係する交通事故です。全国的にも、高齢者の交通事故を削減することが大きな社会問題となっているのは皆様ご承知のことと思いますが、千葉県内でも高齢運転者が第一当事者となる交通人身事故は増加傾向で、さらには全年齢の死亡事故が減少傾向であるのに対し、高齢者の死亡事故は57.8%を占めております。



そのような中、高齢者の交通事故を一件でも少なくしたい、との思いから、「高齢者の交通事故を認知症を予防することから削減する」とのコンセプトのもと、平成27年より認知症予防「脳若トレーニング」を開始致しました。これまで、のべ約2,000名の方が参加され、現在は45名の65歳から87歳の会員の方が週に一度60分間の講座を、ご自宅の近くの会場で受けられています。脳の記憶のトレーニングとコミュニケーションが中心の講座で、一部ipadも使いますので皆様楽しくまた大変興味を持ち参加して頂き、中には6年間継続して通われている方もおります。



この脳若トレーニングをベースに、免許更新時だけでなく日常的に認知機能の低下を意識し、認知機能の維持を心がけて頂こうと「脳若診断特別講座～高齢者講習予備校」を2ヶ月に一度開催、また多くの高齢市民の方に楽しんで参加して頂ける「脳若祭り」を毎年開催しております。（令和2年、3年はコロナ感染予防のため中止）

「脳は鍛えなければ衰えます」のキャッチフレーズで、何もしなければ認知機能が低下することを高齢者の方々に認識していただき、何かしらの認知症予防トレーニングをすることがQOLを維持し、強いては悲惨な交通事故を削減することにつながることを、楽しく体験して頂くことを目指しております。今後、高齢者だけでなく地域の様々な方の交通事故防止にお役に立てるよう、交通安全センターとして取り組んで参ります。